

生活のしおり

伊仙町立面縄小学校

面縄小学校の子供(うんのうっ子)としてよりよい生活を送るために、次の事がらを守りましょう。

【 学校生活について 】

1 登校

- ・ 交通のきまりをしっかりと守り、決まった通学路に登校しましょう。
- ・ 地域の方々や友達、先生方に元気よく気持ちのよいあいさつをしましょう。また、校門での一礼を進んでしましょう。
- ・ 学校には、余裕を持って早めに着くようにしましょう。
(午前7時30から午前7時50分までをめやすに登校しましょう。)
- ・ 病気や怪我など、特別な事情がない限り歩いて登校しましょう。
- ・ 休むときは、午前8時15分までに、学校へ連絡しましょう。



2 学校に着いたら

- ・ いったん登校したら、勝手に校外に出ないようにしましょう。
- ・ 友達や先生方に、進んで気持ちのよいあいさつをしましょう。
- ・ 窓を開け、自分の道具を決まった場所に整理しておきましょう。
- ・ 提出物は、登校したらすぐに提出しましょう。
- ・ ボランティア活動(月・水・金)や体力づくり(火・木)に積極的に取り組みましょう。

3 校舎内で

- ・ 校舎内は、上ばきをはきましょう。(上ばきで校庭に出ません！)
- ・ 校舎内では、静かに過ごしましょう。
(ろう下・階段では、右側を静かに歩き、走ったり遊んだりしません。)
- ・ 友達や先生、来校者とすれ違ったら、気持ちのよいあいさつをしましょう。
- ・ 友達の名前は、「さん」をつけて呼びましょう。
- ・ 相手を傷つけるような言葉かけや行動はやめましょう。

4 休み時間

- ・ 次の学習が始まる前に自分で時計を見て教室に戻り、席に着きましょう。

【1・3校時休み】

- ・ 休み時間は「学習の片付け・準備をする時間」です。学習の片付け、準備はもちろん、トイレ、水分補給を済ませたら教室で静かに過ごしましょう。

【昼休み】

- ・ 天気のよい日はできるだけ外で遊び、雨の日は室内で静かに過ごしましょう。
- ・ カードやトランプを使っての遊びは、学級でルールを決めて遊びましょう。
- ・ 遊び道具は、使い方のきまりを守り、けがのないように使いましょう。
- ・ 体育館や特別教室へは、勝手に入ってははいけません。



5 給食時間

- ・ 当番の人は、手洗い・うがい・消毒をすませ、身なりを整え(エプロン・三角巾・マスク着用)、並んでコンテナ室へ取りに行きましょう。(後片付けも並んで行きます。)
- ・ 当番以外の人は、手洗い・うがい・消毒をすませ、席について静かに待ちましょう。
- ・ 食後は、音楽に合わせて3分以上歯をみがきましょう。

- ・ 食器類は、普段は午後 1 時15分(特別校時は午後 0 時50分)までに、コンテナ室へ返しましょう。

6 そうじ

- ・ 開始時刻に遅れないように、早めにそうじ場所へ移動しましょう。
- ・ 話をしないで、友達と協力してすみずみまできれいにそうじをしましょう。
- ・ 作業用具の後始末は、きちんとしましょう。
- ・ 作業が終わったら、手洗い・うがいをしっかりしましょう。



7 下校

- ・ 用事のない人は、校内に残らず下校しましょう。
- ・ 校門での一礼を進んでしましょう。
- ・ 用事で学校内に残る人は、保護者から担任の先生へ必ず連絡をしましょう。
- ・ 決まった通学路を通り、寄り道をしないで帰りましょう。

(できるだけ複数で帰り、見知らぬ人のさそいには絶対にのらないようにしましょう。)'いかの・お・す・し』

8 身なり

- ・ 登下校時は標準服を着て、必ず帽子(普段赤帽子・夏季白帽子)をかぶりましょう。
(体育服での登下校は、特別な場合を除き認めません。)
- ・ 靴下は白いものを着用しましょう。(スニーカーソックスは認めません。)
- ・ 通学のくつは、原則として白を基調とした運動のできるくつとします。
(トレーニングシューズ・アップシューズは認めません。)
- ・ 学校では、夏服と冬服の移行期間は特に設けません。
- ・ 自分の体調に合わせて、衣服の調節がしやすい服装を着用しましょう。
(衣服が調節しやすい観点から、体育服下の長袖、スパッツ、タイツの着用は不可)
- ・ ブレザーをはおっても寒いときは、華美でない服装(ベストやセーター、トレーナー)を着用しても構いません。
- ・ マフラーやネックウォーマーは着用しません。
- ・ ボタンをしっかりとつけましょう。
- ・ 髪の毛を整え(目にかからないように)、清潔な身だしなみを心がけましょう。
- ・ 髪が長い時は、ゴムやピンで留めるようにしましょう。(飾りのついていない黒・紺・茶)
- ・ つめを切り、ハンカチ・ティッシュは毎日持ってきましょう。

9 学校の施設や道具

- ・ 学校の施設や道具は先生方に確認し、大切に使いましょう。
- ・ 使ったら後始末をしましょう。
- ・ あやまって壊してしまったら、そのことを先生方に連絡しましょう。



10 持ち物

- ・ 自分の持ち物には、学年・名前を書きましょう。
- ・ 学習に必要なものは、学校に持ってきません。
(※ おもちゃ・お菓子・マンガ・カイロ・ミサンガ 等)
- ・ ランドセルには、たくさん飾りをつけないようにしましょう。
(防犯ブザーと目印になるキーホルダーまたはお守りの1つのみ)
- ・ リップクリーム等は、必要に応じて担任に連絡し、薬用の物(無色・無臭)を教室で使用します。
- ・ 冬季期間中、体調に合わせて、ひざ掛けを使用しても構いません。

【 衣服について 】

1 標準服(夏季)



男子：白の半袖カッターシャツ
濃紺色の半ズボン



女子：白の半袖ブラウス
濃紺色のスカート

2 標準服(冬季)



男子：白のカッターシャツ
濃紺色の半ズボン



女子：白のブラウス
濃紺色のスカート

- ・ 男女ともに、上記の服装の上から濃紺色のブレザーを着用する。
- ・ 体調に合わせてベストやセーター(黒・紺無地)を着用してもよい。
- ・ ブレザーについては、襟なし・ダブルの形のものを着用する。
- ・ カッターシャツやブラウスの代わりに、白ポロシャツを着用してもよい。
- ・ 標準服・ブレザーには、名札を縫い付けなくてもよいが、内側などに**必ず記名**をする。

【着用の仕方】

- ・ カッターシャツ・ブラウス・ポロシャツのすそは、ズボンやスカートの中に入れてみましょう。
- ・ カッターシャツやブラウス、ポロシャツの下には、必ず下着を着けましょう。
- ・ ブレザーを着けるときは、必ずボタンをとめましょう。

3 体育服について

- ・ 男女ともに体育帽子(校章入り)をかぶりましょう。
- ・ 男女共通： 半袖トレシャツ・黒のハーフパンツ(名前を書きましょう。)
→ 上下ともに学校指定
- ・ 運動会練習期間中は、白Tシャツを着用してもよい。

【着用の仕方】

- ・ 体育服のすそは、短パン・ハーフパンツの中に入れて着けましょう。
- ・ 体育帽子は、必ずあごひも(ゴム)を付けましょう。



4 くつについて

- ・ 足の大きさに合ったサイズの物をはきましょう。
- ・ 上ばきは、色や形に指定はありません。(必ず記名をする)
- ・ 上ばきは、必ず週末に持ち帰り、洗いましょう。
- ・ 体育館シューズは、上ばきとは別に、体育館専用の物を必ず準備しましょう。
- ・ 体育館シューズは、色や形は特に指定しませんが、運動に適した物を着用するようにします。



【 校外での生活について 】

1 安全

- ・ 危険な場所での遊びや危険な遊びをしないようにしましょう。
- ・ 交通ルールをしっかり守り、安全に気を付けましょう。
- ・ 自転車に乗るときのきまりをしっかり守りましょう。
ア 1～3年生までは、道路で自転車に乗ってはいけません。
イ 4～6年生は、必ずヘルメットをかぶり、しっかりとあごひもをしめて乗りましょう。
- ・ キックボードやブレイブボード、スケートボード等は、県道では乗らないようにしましょう。

2 外出

- ・ 遊びに行くときは、行き先・友達の名前・帰る時刻等を家族の人にはっきり伝えましょう。
- ・ 海や校区外、お祭りなどは、保護者同伴で外出しましょう。

3 家庭生活

- ・ 自分でできることは、できるだけ自分でしましょう。
- ・ 家族で話合い、すすんで手伝いをしましょう。
- ・ 地域の行事などには、進んで参加しましょう。

4 その他

- ・ 闘牛大会や牛小屋は、大人の人と一緒に行きましょう。(子供だけで、牛の散歩をしません。)
- ・ トラックの荷台に乗ることはやめましょう。
- ・ 各家庭のルールを守って、スマートフォンやタブレットを利用しましょう。
- ・ 事故や問題が起きたときは、**必ず**学校へ連絡しましょう。
- ・ みんなへのお土産等はアレルギー事故防止の観点から持ってこないようにしましょう。

